

## 2 主要施設

工業用水道の施設は、産業活動に必要な水を供給するため、水源から各需用者に至る間に様々な施設があるが、大別すると、上水道と同様に貯水施設、取水施設、導水施設、浄

水施設、送水施設及び配水施設になる。  
平成30年9月1日現在における本市の施設概要は、次のとおりである。

### (1) 貯水施設(上水道と共用)

名称	有効貯水量(m <sup>3</sup> )	所在地	系統
力丸貯水池	12,500,000	【左岸】宮若市下 【右岸】宮若市宮田	遠賀川水系
頓田第1貯水池	4,400,000 (伊佐座取水場から揚水)	若松区大字頓田	
頓田第2貯水池	4,750,000 (伊佐座取水場から揚水)	若松区大字頓田及び大字竹並	
遠賀川河口堰	8,840,000	【左岸】遠賀郡芦屋町祇園町 【右岸】遠賀郡水巻町猪熊	

### (2) 取水施設(上水道と共用)

名称	取水能力(m <sup>3</sup> /日)	所在地	系統
伊佐座取水場	209,400	遠賀郡水巻町二西四丁目	遠賀川水系
猪熊取水場	63,200	遠賀郡水巻町猪熊	遠賀川水系(遠賀川河口堰)

### (3) 導水施設(導水管)

口径(mm)	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,350	1,500	水路	計
延長(m)	28	17	42	4	22	1,020	23	7,253	175	17,348	11,719	12	3	37,666

### (4) 浄水施設

名称	処理方式	浄水能力(m <sup>3</sup> /日)	所在地	系統
本城浄水場〔一次〕	沈でん処理	70,000	八幡西区御開五丁目	伊佐座取水場(頓田貯水池)
伊佐座取水場〔二次〕	沈でん処理	112,000	遠賀郡水巻町二西四丁目	伊佐座取水場(遠賀川表流水)
本城浄水場〔三次、産炭〕	沈でん処理	72,000	八幡西区御開五丁目	猪熊取水場(遠賀川河口堰)

### (5) 送水施設(送水管)

口径(mm)	200	250	300	400	450	500	600	700	900	1,000	1,200	1,350	計
延長(m)	571	20	46	154	8,639	592	13	782	8,628	8,163	120	47	27,775

### (6) 配水施設

#### ア 配水池

名称	容量(m <sup>3</sup> )×(池)	所在地	系統
城山配水池	4,400×2	八幡西区屋敷一丁目	本城浄水場
引野配水池	3,650×1	八幡西区別所町	伊佐座取水場
畑谷配水池	1,000×1	若松区畑谷町	本城浄水場
小竹配水池	2,080×1	若松区大字小竹	本城浄水場

#### イ 配水管

口径(mm)	50	75	100	150	200	250	300	350	400	450	500	600	700	800	900	1,000	計
延長(m)	5	33	2,662	4,524	5,230	2,850	3,986	8,244	9,406	6,595	785	16,912	21,180	1,675	8,403	35	92,525

## 3 財政状況

### (1) 財政の概況

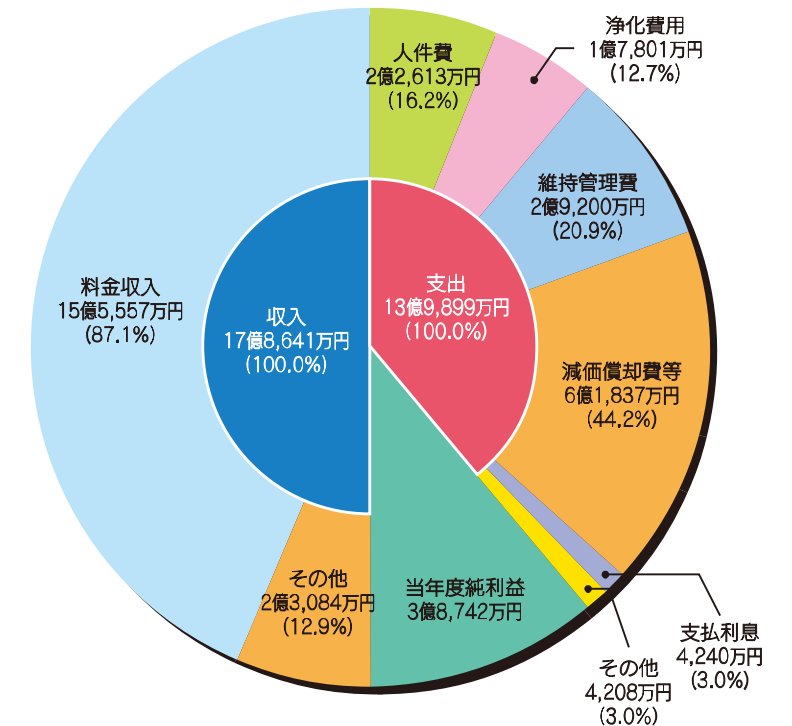
平成29年度は、安定給水を図るための施設整備として工水収策事業を進め、財政面では、単年度で850万円、累計でも17億8,332万円の資金剰余を確保しており、引き続き安定経営を維持している。

### (2) 平成29年度決算(税込)

#### ア 収益的収支

収入は営業収益15億5,557万円(うち料金収入15億5,557万円)、営業外収益2億3,081万円、特別利益3万円で総額17億8,641万円となり、支出は営業費用13億4,927万円、営業外費用1,972万円で総額13億6,900万円となった。この結果、平成29年度は3億1,742万円の利益が生じた。

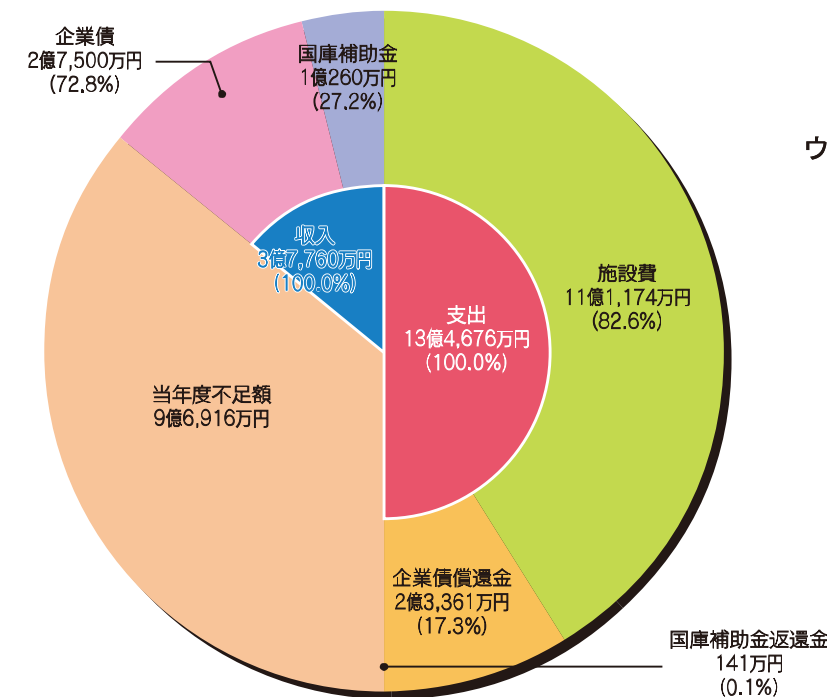
平成29年度 決算 収益的収支



#### イ 資本的収支

収入は企業債2億7,500万円、国庫補助金1億260万円で総額3億7,760万円となり、支出は施設費11億1,174万円、企業債償還金2億3,361万円、国庫補助金返還金141万円で総額13億4,676万円となった。この結果、収支差引では9億6,916万円の不足となった。

平成29年度 決算 資本的収支



#### ウ 資金収支

資本的収支による資金不足額9億6,916万円を損益勘定留保資金等で補てんした結果、単年度資金収支は850万円のプラスとなり、平成29年度末の累積資金剰余は17億8,332万円となった。